

【サマリー】(公示前勢力順、敬称略)

<質問3> 「国家財政の見える化」について

② 独立財政機関の設置

政党 質問	自由民主党	立憲民主党	日本維新の会	公明党	国民民主党	日本共産党	参政党	社会民主党
賛否	○	○	○	○	○	○	○	×

理由

政党	回答(一部抜粋)
自由民主党	経済財政諮問会議などの知見を活用し、多角的検討の上で政府一丸となって経済再生と財政健全化を両立させる。
立憲民主党	政府から独立した中立的・専門的な機関として、国会の下に独立財政機関を設置すべき。
日本維新の会	欧米に倣い、中立的な独立財政機関を設置し、予算の妥当性を監視。人事権や運営予算費面等の制度設計に十分留意し、中立性を確保する必要がある。
公明党	国民的議論の起点になるような情報発信は重要。第三者機関設置要否含め検討。
国民民主党	持続可能で安心な年金制度設計のために、経済財政等将来推計委員会を国会に設置。
日本共産党	財政を決定し、監視するのは国会の役割。国会が客観的なデータを基に財政運営の監視機能を果たすべき。独立財政機関についてはこの角度から考えるべき。
参政党	財務省の中立的期間運営が大前提。困難な場合、財務省設置法を改正し、財務省自身に単年度主義の弊害是正、財政と経済(成長)の両立を内部目的化させる。
社会民主党	民主的統制を欠く歳出抑制を警戒する必要。国会の監視強化こそが本筋である。